



平成20年10月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年9月11日

上場会社名 株式会社くらコーポレーション 上場取引所 東証一部
 コード番号 2695 URL <http://www.kura-corporo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 田中 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部シニアマネージャー (氏名) 竹口 利明 TEL (072) 368-6211

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年10月期第3四半期の業績（平成19年11月1日～平成20年7月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年10月期第3四半期	41,513	17.5	1,932 △	3.6	2,115 △	1.1	1,161	6.8
19年10月期第3四半期	35,332	18.9	2,005	15.5	2,139	14.7	1,087	19.0
19年10月期	48,471	—	2,793	—	2,989	—	1,562	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年10月期第3四半期	11,221	62	—	—
19年10月期第3四半期	10,522	80	10,516	96
19年10月期	15,108	02	15,101	84

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年10月期第3四半期	17,946	12,344	68.8	119,271	79
19年10月期第3四半期	15,400	10,791	70.1	104,266	06
19年10月期	16,354	11,266	68.9	108,850	17

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年10月期第3四半期	2,071	△3,833	343	584	
19年10月期第3四半期	2,164	△1,500	△158	1,853	
19年10月期	3,486	△2,619	△210	2,005	

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19 年 10 月期	—	—	800	00	800	00
20 年 10 月期	—	—	800 00		800 00	
20 年 10 月期 (予想)						

3. 平成 20 年 10 月期の業績予想 (平成 19 年 11 月 1 日 ~ 平成 20 年 10 月 31 日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	56,800	17.2	3,280	17.4	3,500	17.1	1,880	20.4	18,164	22

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、業績予想に関する事項については、4 ページをご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した金融・資本市場の混乱による欧米経済の減速、停滞の影響を受け、景気拡大の両輪であった輸出、設備投資にブレーキがかかり、景気後退局面入りを色濃くしております。

そのような経済環境の下、外食産業においては、食の安全・安心を脅かす事件、不祥事が相次ぎ、食に係る企業の取り組み姿勢が問われる中、物価上昇による消費者の節約志向や、ガソリン高騰による車離れが加速し、外食を手控えるムードが広がり、経営環境は厳しさを増しております。

回転すし業界では、さらに燃料代の高騰による部分休漁が始まるなど、魚価の一層の上昇が懸念される状況となっております。

このような状況の下、当社は経営理念であります「食の戦前回帰」の実現に向け、「安全・美味しい・安い」そして「楽しい」食事の提供に努力してまいりました。生活用品の値上げが続出する中、当社は、消費者の期待にお応えすべく、原材料価格の上昇を商品価格に転嫁することなく、産地とブランドにこだわった高品質商品を提供するフェアを毎月実施し、顧客来店の動機付けを図ってまいりました。

店舗開発につきましては、商圈人口、アクセス、近隣状況等出店候補地を厳選しつつ、より広範な地域のお客様に「くら寿司」ブランドをお楽しみいただくため、長野県に初進出を果たしたのをはじめ、「無添蔵」1 店舗を含め西日本地区で 5 店舗、東日本地区で 8 店舗の合計 13 店舗を新規出店いたしました結果、当第 3 四半期末の店舗数は、全て直営店で 215 店舗（「無添蔵」4 店を含む）になりました。

以上の結果、売上高 415 億 13 百万円（前年同期比 17.5%増）、営業利益 19 億 32 百万円（同 3.6%減）、経常利益 21 億 15 百万円（同 1.1%減）、四半期純利益 11 億 61 百万円（同 6.8%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産につきましては、179 億 46 百万円となり前事業年度末と比較して 15 億 92 百万円の増加となりました。これは、新規出店や改装等により固定資産が 28 億 47 百万円増加したものの、現金及び預金が 14 億 20 百万円減少したことによるものであります。

負債の部につきましては、56 億 2 百万円となり前事業年度末と比較して 5 億 13 百万円の増加となりました。これは、主に売上規模の増大に伴い仕入債務、未払金が 4 億 90 百万円増加したこと、短期借入金の調達を 5 億 80 百万円行ったこと、また一方で、未払法人税等が 3 億 39 百万円減少したことによるものであります。

純資産の部につきましては、利益剰余金等の増加により、前事業年度末に比べ 10 億 78 百万円増加し、123 億 44 百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は 68.8%（前期末比 0.1 ポイント減少）となっております。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第 3 四半期において営業活動の結果得られた資金は 20 億 71 百万円となりました。これは、主に税引前四半期純利益が 20 億 37 百万円となり、また、減価償却費が 8 億 32 百万円、仕入債務の増加額が 3 億 14 百万円となった一方で、法人税等の支払額が 12 億 46 百万円等あったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第 3 四半期において投資活動の結果使用した資金は 38 億 33 百万円となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出が 26 億 87 百万円となり、また、貸付けによる支出（建設協力金の支出）が 5 億 75 百万円となったこと及び保証金の差入による支出が 3 億 35 百万円等あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第 3 四半期において財務活動の結果得られた資金は 3 億 43 百万円となりました。これは、短期借入による収入が 5 億 80 百万円あったこと、一方で長期借入金の返済による支出 1 億 53 百万円と支払配当金 82 百万円があったことによるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

今後のわが国経済は、短期間での景気の持ち直しは期待できないとの見方が大勢を占めてきており、原油や穀物の価格上昇を背景にした物価高に加え、企業業績の悪化による賃金減少、税金や年金保険料などの負担増加への不安といった様々な要素の直撃を受け、個人消費はより一層冷え込むことが予測されます。

このような厳しい環境の中、強みである商品調達力を如何なく発揮し、お客様のニーズを敏感にとらえた商品・サービスの提供に努めるとともに、既存店の活性化に向けて趣向を凝らしたキャンペーン企画等、様々な方策を講じてご来店の動機付けを図ってまいります。

これらにより、通期の業績の見通しにつきましては、期初予想であります、売上高 568 億円 (前年同期比 17.2%増)、営業利益 32 億 80 百万円 (同 17.4%増)、経常利益 35 億円 (同 17.1%増)、当期純利益 18 億 80 百万円 (同 20.4%増) の達成に全力を傾注してまいります。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算は、確定している内容に基づいた簡便的な税額計算を実施しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

(物販収入に対応する物販原価の会計処理)

営業外収益の物販収入に対応する物販原価については、従来、売上原価もしくは販売費及び一般管理費に含めて処理をしておりましたが、営業外費用にて処理することと致しました。

これは、店舗数の増加等に伴い、物販収入の金額的重要性が今後増していくことが見込まれることから、費用と収益との対応をより適正に表示するために行ったものであります。

なお、この変更に伴い、従来の方法によった場合に比して、売上総利益が 8,546 千円、営業利益が 36,781 千円増加しておりますが、経常利益及び当四半期純利益に与える影響はありません。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年10月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年10月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年10月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,853,060	584,381			2,005,220
2. たな卸資産	140,111	262,845			118,681
3. 前払費用	315,756	387,291			322,226
4. 繰延税金資産	55,364	67,981			69,424
5. その他	154,934	150,532			192,607
流動資産合計	2,519,226	1,453,031	△1,066,195	△42.3	2,708,159
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1. 建物	5,158,101	6,703,700			5,656,100
2. 構築物	460,552	619,858			500,589
3. 機械及び装置	742,818	574,999			695,284
4. 工具器具及び備品	540,389	458,810			507,957
5. 土地	785,769	1,322,839			813,039
6. その他	228,203	394,392			91,422
有形固定資産合計	7,915,835	10,074,601	2,158,765	27.3	8,264,393
(2) 無形固定資産	74,604	115,610	41,006	55.0	96,467
(3) 投資その他の資産					
1. 関係会社株式	—	260,184			153,764
2. 長期貸付金	2,033,445	2,606,669			2,143,085
3. 長期前払費用	410,819	613,830			469,775
4. 繰延税金資産	15,871	20,861			13,153
5. 差入保証金	2,411,488	2,782,642			2,486,382
6. 保険積立金	19,460	19,460			19,460
投資その他の資産合計	4,891,084	6,303,649	1,412,564	28.9	5,285,621
固定資産合計	12,881,524	16,493,860	3,612,336	28.0	13,646,482
資産合計	15,400,751	17,946,892	2,546,140	16.5	16,354,641

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 10 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 10 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 10 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	2,110,038	2,424,611			2,109,935
2. 短期借入金	—	580,000			—
3. 1年以内返済予定の長期借入金	205,000	122,500			205,000
4. 未払金	1,528,382	1,884,795			1,709,111
5. 未払法人税等	291,392	316,923			656,000
6. その他	291,879	153,597			271,532
流動負債合計	4,426,693	5,482,427	1,055,734	23.9	4,951,580
II 固定負債					
1. 長期借入金	182,500	60,000			131,250
2. その他	—	59,810			5,797
固定負債合計	182,500	119,810	△62,689	△34.4	137,047
負債合計	4,609,193	5,602,238	993,045	21.5	5,088,627
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,005,329	2,005,329			2,005,329
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	2,334,384	2,334,384			2,334,384
資本剰余金合計	2,334,384	2,334,384			2,334,384
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	83,675	83,675			83,675
(2) その他利益剰余金					
別途積立金	5,160,000	6,660,000	1,500,000	29.1	5,160,000
繰越利益剰余金	1,208,657	1,261,753	53,095	4.4	1,683,114
利益剰余金合計	6,452,332	8,005,428	1,553,095	24.1	6,926,789
4. 自己株式	△489	△489	—	—	△489
株主資本合計	10,791,558	12,344,653	1,553,095	14.4	11,266,014
純資産合計	10,791,558	12,344,653	1,553,095	14.4	11,266,014
負債、純資産合計	15,400,751	17,946,892	2,546,140	16.5	16,354,641

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 10 月期 第 3 四半期末)	当四半期 (平成 20 年 10 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 10 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	35,332,512	41,513,020	6,180,508	17.5	48,471,012
II 売上原価	17,422,203	20,303,944	2,881,741	16.5	23,833,305
売上総利益	17,910,309	21,209,076	3,298,767	18.4	24,637,706
III 販売費及び一般管理費	15,904,671	19,276,179	3,371,508	21.2	21,844,295
営業利益	2,005,637	1,932,896	△72,740	△3.6	2,793,410
IV 営業外収益	144,374	235,990	91,615	63.5	210,543
V 営業外費用	10,478	53,495	43,016	410.5	14,087
経常利益	2,139,533	2,115,391	△24,141	△1.1	2,989,865
VI 特別利益	27,442	—	△27,442	—	42,442
VII 特別損失	207,396	78,217	△129,179	△62.3	271,264
税引前四半期(当期)純利益	1,959,579	2,037,174	77,595	4.0	2,761,044
税金費用	872,016	875,735	3,718	0.4	1,199,025
四半期(当期)純利益	1,087,562	1,161,439	73,876	6.8	1,562,019

(3) 四半期株主資本等変動計算書

前第 3 四半期 (平成 18 年 11 月 1 日～平成 19 年 7 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本									純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
平成18年10月31日残高	1,989,434	2,318,489	2,318,489	83,675	3,960,000	1,358,283	5,401,958	△489	9,709,393	9,709,393
第3四半期中の変動額										
新株の発行	15,895	15,895	15,895						31,790	31,790
別途積立金の積立て					1,200,000	△1,200,000	-		-	-
剰余金の配当						△37,188	△37,188		△37,188	△37,188
四半期純利益						1,087,562	1,087,562		1,087,562	1,087,562
第3四半期中の変動額合計	15,895	15,895	15,895	-	1,200,000	△149,625	1,050,374	-	1,082,164	1,082,164
平成19年7月31日残高	2,005,329	2,334,384	2,334,384	83,675	5,160,000	1,208,657	6,452,332	△489	10,791,558	10,791,558

当第 3 四半期 (平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 7 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本									純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
平成19年10月31日残高	2,005,329	2,334,384	2,334,384	83,675	5,160,000	1,683,114	6,926,789	△489	11,266,014	11,266,014
第3四半期中の変動額										
別途積立金の積立て					1,500,000	△1,500,000	-		-	-
剰余金の配当						△82,800	△82,800		△82,800	△82,800
四半期純利益						1,161,439	1,161,439		1,161,439	1,161,439
第3四半期中の変動額合計	-	-	-	-	1,500,000	△421,360	1,078,639	-	1,078,639	1,078,639
平成20年7月31日残高	2,005,329	2,334,384	2,334,384	83,675	6,660,000	1,261,753	8,005,428	△489	12,344,653	12,344,653

(参考) 前事業年度 (平成 18 年 11 月 1 日～平成 19 年 10 月 31 日)

(単位：千円)

	株主資本								純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式		株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計			
					別途積立金	繰越利益 剰余金				
平成18年10月31日残高	1,989,434	2,318,489	2,318,489	83,675	3,960,000	1,358,283	5,401,958	△489	9,709,393	9,709,393
事業年度中の変動額										
新株の発行	15,895	15,895	15,895						31,790	31,790
別途積立金の積立て					1,200,000	△1,200,000	-		-	-
剰余金の配当						△37,188	△37,188		△37,188	△37,188
当期純利益						1,562,019	1,562,019		1,562,019	1,562,019
事業年度中の変動額合計	15,895	15,895	15,895	-	1,200,000	324,830	1,524,830	-	1,556,620	1,556,620
平成19年10月31日残高	2,005,329	2,334,384	2,334,384	83,675	5,160,000	1,683,114	6,926,789	△489	11,266,014	11,266,014

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成 19 年 10 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 10 月期 第 3 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 10 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期 (当期) 純利益	1,959,579	2,037,174	2,761,044
減価償却費	758,434	832,649	1,036,664
減損損失	—	26,172	—
貸倒引当金の減少額	△8,400	—	△8,400
役員賞与引当金の増減額	—	△12,000	12,000
受取利息	△25,654	△33,921	△34,801
支払利息	8,201	7,087	10,754
賃借契約解約益	—	—	△15,000
固定資産除却損	7,635	38,681	14,803
店舗閉鎖損失	150,133	1,735	193,177
たな卸資産の増減額	△17,072	△144,163	4,357
その他流動資産の増減額	△16,771	△58,583	17,814
店舗釣銭用保証金の増減額	8,839	△40,129	△4,260
仕入債務の増加額	323,000	314,675	322,897
未払消費税等の減少額	△71,278	△112,573	△41,906
その他流動負債の増加額	164,712	218,499	217,208
一括購入資産の増減額	31,599	△15,977	28,078
その他	132,893	265,906	216,483
小 計	3,405,851	3,325,230	4,730,916
利息の受取額	65	278	143
利息の支払額	△7,145	△6,906	△10,371
法人税等の支払額	△1,234,300	△1,246,848	△1,234,316
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,164,471	2,071,754	3,486,372

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成 19 年 10 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 10 月期 第 3 四半期)	(参考) 前期 (平成 19 年 10 月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△834,492	△2,687,388	△1,493,943
有形固定資産の売却による収入	—	—	1,200
無形固定資産の取得による支出	△24,661	△35,533	△50,184
関係会社株式の取得による支出	—	△106,420	△153,764
貸付による支出	△347,732	△575,213	△488,781
保証金の差入による支出	△291,786	△335,830	△367,751
保証金の回収による収入	34,619	65,132	33,547
その他の投資等の取得による支出	△44,805	△158,658	△107,811
その他の投資等の売却等による収入	8,400	—	8,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,500,458	△3,833,912	△2,619,089
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	—	580,000	—
長期借入金の返済による支出	△153,750	△153,750	△205,000
株式の発行による収入	31,790	—	31,790
配当金の支払額	△36,955	△82,642	△37,030
財務活動によるキャッシュ・フロー	△158,915	343,607	△210,240
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△130	△2,288	85
V 現金及び現金同等物の増減額	504,968	△1,420,838	657,128
VI 現金及び現金同等物期首残高	1,348,091	2,005,220	1,348,091
VII 現金及び現金同等物期末残高	1,853,060	584,381	2,005,220